

# みなとみらいアフタヌーンコンサート

月に一度のお楽しみに…  
平日昼間にゆったりと楽しむ、至極の時



洗練されながらも、都心にはない落ち着いた空間が魅力のみなとみらい、ゆっくりランチを食べて、海の見える素敵なホールで極上の音楽を堪能し、余韻に浸りながら周辺を優雅に散歩したり、お買い物を楽しんだり…。「コンサートを聴きただけでなく、いろいろ、のんびりと楽しみたい」そんな贅沢な願いを叶えるのに、これほどふさわしい街はありません。平日のみなとみらいだからこそ実現可能な心満たされる1日をお楽しみください。

**指定席5公演セット券 18,000円**  
**舞台後方席5公演セット券 11,000円**



## 《千住真理子 究極の名曲選》

千住真理子 ヴァイオリン・リサイタル



ソプラノ：山岡 智 (ピアノ)

9/10(火)13:30  
全席指定 5,000円 舞台後方席 3,000円

大人気ヴァイオリニストによる、究極の名曲選！  
世界で愛される名旋律を堪能する

日本中、そして横浜においてもお馴染みのヴァイオリニスト千住真理子(せんじゅまりこ)による、これ以上は無い究極の名曲選が実現！難しいことを考える必要はありません。2025年にはデビュー50周年を迎える彼女が奏でる、国もジャンルも超えた名旋律の数々を、どうぞ純粋な気持ちでたっぷりとお楽しみください。

## 《ショパンvsラフマニノフ》

[デビュー20周年記念]  
福間洸太郎 ピアノ・リサイタル



ショパン：  
前奏曲 変ハ短調 op.45  
練習曲 op.10より  
第3番「別れの曲」  
第12番「革命」  
ポロネーズ 第6番「英雄」 op.53  
ソナタ 第2番「葬送」 変ロ短調 op.35

ラフマニノフ：  
前奏曲「鐘」 変ハ短調 op.3-2  
楽興の時 op.16より  
第3番 ロ短調、第4番 ホ短調  
ソナタ 第2番 変ロ短調 op.36 (1931年版)

10/4(金)13:30  
全席指定 5,000円 舞台後方席 3,000円

日本と世界を股にかけて活躍する俊英！  
偉大なる2人の大ピアニストをテーマに

日本のみならず海外でも精力的に公演を行うなど、今もとても国際的な活躍をする日本人ピアニストのひとり、福間洸太郎(ふくまこうたろう)がデビュー20周年の節目としてプログラミングしたのは、ショパン&ラフマニノフ。共に大作作曲家、そして半出のピアニストとしても活躍した偉大なる2人の名作を聴き比べる、贅沢かつ意欲溢れる公演です。

## 《マロとN響の仲間たち》

篠崎史紀(ヴァイオリン)/倉富亮太(ヴァイオリン)  
中村翔太郎(ヴァイオリン)/市 寛也(チェロ)/入江一雄(ピアノ)



レハール/Maro:(メロウ・ドウ)より ワルツ「舞踏会の妖精たち」(篠崎&入江)  
シューマン:アダージョとアレグロ op.70(市&入江)  
クルークハルト:ロマンス(中村&入江)  
シューマン:アラベスク(入江)  
バーンスタイン(山内博史編):ウエストサイドストーリー組曲(倉富&入江)  
シューマン:ピアノ五重奏曲 変ホ長調 op.44

11/5(火)13:30  
全席指定 5,000円 舞台後方席 3,000円

NHK交響楽団の特別コンサートマスターが  
絶大なる信頼を置く仲間たちと共に登場

NHK交響楽団の特別コンサートマスターとして活躍し、同楽団の顔として、また「マロ」の愛称で親しまれる篠崎史紀(しのざきふみり)が、N響の仲間たちと共に登場！日本最高峰の楽団を支える名手たちの演奏で、それぞれの楽器の音色をじっくり聴き比べる前半、そしてオーケストラのようなリッチなアンサンブルが聴ける後半と、盛りだくさんの内容で、どうぞ！

## 《バッハの趣/フランスの風》

アレクサンドル・タロー ピアノ・リサイタル



J.S.バッハ：  
シチリアーノ  
〜フルート・ソナタ 変ホ長調 BWV1031より  
組曲 BWV818  
アリア「愛ゆえに主は死のうと」  
〜マタイ受難曲 BWV244より  
ほか

ドビュッシー：  
前奏曲集 第1巻より  
デルファの舞船 野を渡る風  
雪の上の足跡 雨麻色の髪の子  
西風の見たもの

デュカス(ワロ編)：  
魔法使いの弟子

12/4(水)13:30  
全席指定 5,000円 舞台後方席 3,000円

現代フランス・ピアノ界の筆頭格！  
きらめく音色、芳醇な音楽をたっぷりと

現代フランスを代表するピアニストを挙げるとすれば、アレクサンドル・タローの名が出る方も多くでしょう。その宝石のようにきらめく音色、さりげないのにどこまでも芳醇な音楽は、一度聴いたら忘れられません。今回は彼の得意とするバッハ、そしてその抜群のセンスを余すところなく堪能できるであろうドビュッシー&デュカスという、ファン垂涎のプログラムで登場です。

## 《石田泰尚×神奈川フィル》

～カリスマとの新鮮な容～

石田泰尚(ヴァイオリン)& 神奈川フィルによるアンサンブル



マンシニ:ひまわり  
チック・コリア:スペース  
ピアソラ:  
アヴェ・マリア☆  
レビライド☆  
ショパン:  
ノクターン 第20番 嬰ハ短調  
「遺作」☆  
マーヴィン・ハムリッシュ:  
映画「追憶」より テーマ☆  
ドビュッシー:  
亜麻色の髪の乙女☆  
ミシェル・ルグラン:  
シエルブルーの雨傘☆  
サン＝サーンス:  
交響詩「死の舞踏」より☆  
ロシア民謡:黒い瞳☆  
ほか  
☆山内博史 編曲

2025  
1/23(木)13:30  
全席指定 5,000円 舞台後方席 3,000円

人気絶頂のカリスマ・石田泰尚が  
室内オーケストラ編成の神奈川フィルと熱狂！

我がが神奈川フィルのコンサートマスターにして、今や全国区、爆発的な人気を誇るカリスマ・石田泰尚(いしだやすな)ですが、気心知れた神奈川フィルと作る音楽は、やはり格別です。今回は管弦打揃えたリッチな音はそのまに、機動力をさらに増した室内オーケストラ編成の神奈川フィルとの阿吽の呼吸によるスリリングなアンサンブルで熱狂します！

2024後期 “特別な一日”を提供するアフタヌーンコンサート！誰もが知る名曲を中心に、一流のアーティストを揃えたラインナップで提供する、月一度「音楽のある」贅沢！

# 音楽堂アフタヌーンコンサート

このホールでしか聴けない、究極の響き  
週末限定で楽しむ、名手たちの音楽



神奈川県立音楽堂は、1954年、公立施設としては日本で初めての本格的な音楽専用コンサートホールとして開館し、2021年8月には神奈川県指定重要文化財にも登録されるなど、日本が誇る歴史的文化施設です。現代的なそれとは一味違う、ナチュラルで高貴な音響は「東洋一の響き」と称され、アーティストの真の音楽が聴けるホールとして広く知られています。文化の発信地としても名高い横浜・紅葉坂の由緒あるホールで週末昼間に月1回、極上のひと時を提供いたします。

**指定席5公演セット券 18,000円**



シャトルバス運行あり！  
詳細は別頁をご覧ください。

## 《Duo》

山根一仁 & 阪田知樹  
デュオ・リサイタル



クライスラー：  
愛の喜び、愛の悲しみ  
シマンフスキ：  
アルトゥーザの泉～神話より  
ブラーム：  
ヴァイオリン・ソナタ  
バルトーク：  
ルーマニア民族舞曲  
プロコフィエフ：  
ヴァイオリン・ソナタ 第1番 へ短調 op.80  
ラヴェル：  
ツィガース

9/28(土)13:30  
全席指定 5,000円

日本音楽界の未来を担う若き俊英2名  
注目デュオが、アフタヌーンコンサートで実現

近年特に成長著しい日本の音楽界ですが、その進化を体感したければ、この公演は外せません！中学生で日本音楽コンクールを制し、若いながらもキャリア十分の山根一仁(やまねかずひと)。そして数々の国際コンクールで入賞を果たし世界的にも評価の高い阪田知樹(さかたともき)。神奈川県芸術協会が自信を持ってお勧めする2名による、注目のデュオです。

## 《若き巨匠―小林海都の世界》

小林海都 ピアノ・リサイタル



モーツァルト:デュポールのメヌエットによる9つの変奏曲 K.573  
ショパン:バラード 第1番 op.23  
ラヴェル:高雅で感傷的なワルツ  
ドビュッシー:舞曲(スティール・風ランテラ)  
シューベルト:ピアノ・ソナタ第20番 変ロ長調 D.959

10/20(日)13:30  
全席指定 5,000円

内田光子以来、日本人として46年ぶりの快挙  
最高峰・リーズ国際コンクール第2位受賞

横浜が生んだ、世界に誇るピアニスト・小林海都(こばやしかいと)が待望のアフタヌーンコンサート初登場を飾ります！大ピアニスト、マリ・ア・ジョン・ピリスの薫陶を受け、世界でも最難関のひとつとして知られるリーズ国際コンクールで内田光子以来となる第2位受賞を果たした、その実力。実に彼らしい味わい深いプログラムで、じっくりお楽しみいただけます。

## 《オール・ショパン》

及川浩治 ピアノ・リサイタル



【オール・ショパン・プログラム】  
12のエチュード (op.10, op.25から選曲) op.10より  
第1番 長調、第2番 短調  
第3番 長調「別れの曲」  
第4番 変ハ短調、第6番 変ホ長調  
第8番 長調、第10番 変イ長調  
第12番 短調「革命」 op.25より  
第5番 短調、第6番 嬰ハ短調  
第8番 変ホ長調  
第11番 短調「木枯らし」  
バラード 第1番 短調 op.23  
スケルツォ 第2番 変ロ短調 op.31  
第3番 嬰ハ短調 op.39  
バラード 第4番 短調 op.52

11/17(日)13:30  
全席指定 5,000円

昨年の横浜でのリサイタルは完売！  
円熟味を増しながらも劣らぬ情熱は格別

昨年の横浜みなとみらいホールでのリサイタルは完売！情熱のピアニスト、及川浩治(おいかわこうじ)が、今度は神奈川県立音楽堂の素晴らしい響きで、オール・ショパン・プログラムを披露します。近年円熟味もプラスされながらも、いつどんな公演でも全力で用意、全身全霊で演奏する及川・スタイルは今も健在。音楽は、やっぱりこうでなきゃ！

## 《バッハ:無伴奏》

ジャン＝ギャン・ケラス



無伴奏  
チェロ・リサイタル

J.S.バッハ：  
無伴奏チェロ組曲  
第1番 長調 BWV1007  
第3番 長調 BWV1009  
第2番 短調 BWV1008  
第6番 長調 BWV1012

12/1(日)13:30  
全席指定 5,000円

世界的チェリストが無伴奏で登場  
歴史あるホールに広がる、バッハの宇宙

ソリストとしてリリ管、ゲヴァントハウス管、バイエルン放送管などと共演、かつてはアンサンブル・アンテルコンタンポランでソロ・チェロを務め、室内楽でもIファウストやA.タメステイ、A.タローと共に演・楽界の最前線を行く世界的チェリストが待望のバッハ無伴奏プログラムでアフタヌーンコンサートに登場！神奈川県立音楽堂の気品あふれる音響で、たっぷりご堪能ください。

## 《伝説の共演》

石田泰尚 & 松田 弦  
デュオ・リサイタル



ドヴォルザーク：  
ソナチネ op.100 (松居孝行/服部敦人編曲)  
レバイ：  
ヴァイオリンとギターのためのソナタ 短調  
ピアソラ：  
タンティ・アンニ・プリマ  
タンゴの歴史  
ほか

2025  
1/13(月・祝)13:30  
全席指定 5,000円

前回、一瞬にして完売した伝説の共演  
この編成を聴く、理想的なホールで再演決定

2023年の横浜みなとみらいホール小ホールで行われた際は発売日で即完売し、惜しくも聴き逃した方も多かったでしょう。お待たせいたしました！石田泰尚(いしだやすな)と松田弦(まつだけん)のデュオ・リサイタル、再演決定です！まるで会話をするような、親密に精緻なアンサンブルを聴くのに、神奈川県立音楽堂の音響はうつつつ。必聴公演です。